

## 第28回桜井市地域ブランド認定推進委員会 会議録（要約）

開催日時	令和5年7月13日（木） 午後3時～午後4時
場 所	桜井木材協同組合 2階 会議室
出席者	<p>【委員】</p> <p>福井達郎氏（桜井市商工会）、林勤氏（桜井市観光協会）  高田清隆氏（奈良県農業協同組合）、菅生康清氏（桜井木材協同組合）  津田康英氏（奈良県立大学）、上地加容子氏（畿央大学）  平浩一郎氏（奈良県中部農林振興事務所）  テリー植田氏（東京カルチャーカルチャープロデューサー）</p> <p>【事務局】</p> <p>岡本喜一（観光まちづくり課課長）  植田蓉子（観光まちづくり課係長）  安田碧輝（観光まちづくり課観光事業係）</p> <p>【取材及び傍聴】</p> <p>なし</p>
司会	<p>ただ今より第28回桜井市地域ブランド認定推進委員会を開催する。ご多忙の中ご出席を賜り感謝する。今年度最初の会議となるため、事務局からお一人ずつ委員を紹介させていただく。</p> <p style="text-align: center;">（委員紹介）</p> <p>ここからは議事進行を福井委員長にお願いしたい。</p>
福井委員長	では、次第2の「第9回大和さくらいブランド認定品 申請受付について」及び次第3「大和さくらいブランド認定品の更新について」について事務局より説明願う。
事務局	<p style="text-align: center;">（説明）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第9回大和さくらいブランド認定品募集について説明</li> <li>・第3回、第6回の認定品が更新時期であることについて説明</li> </ul>
福井委員長	何かご意見、ご質問があればお聞きしたい。なければ次に、次第4の「今年度の啓発事業の方針について」について事務局より説明願う。
事務局	<p style="text-align: center;">（説明）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度に実施した啓発事業について振り返り</li> <li>・今年度事業として、下記3点について説明。</li> </ul> <p>①令和4年度の継続事業である、「なら食と農の魅力創造国際大学校（NAFIC）附属セミナーハウス」や「近鉄百貨店橿原店1階プラグスマーケット」における認定品の販売や、「irodori kintetsu との連携事業」について説明。</p>

	②国立文楽劇場での物販及びPRブース出店 ③「電車 de 桜井マルシェ in 大和八木駅」
福井委員長	何かご意見、ご質問があればお聞きしたい。
津田委員	3つ目の近鉄との連携事業について、次年度以降の継続事業なのか、また、日程についてはどのように決めているのか説明いただきたい。
事務局	近鉄との連携事業については、現時点では今年度の単発事業と聞いているが、大和八木駅以外にも大阪阿倍野橋駅での実績もあるため、今後も積極的に参加していきたい。また、実施日程については、近鉄と桜井市のスケジュールを調整しながら進めているため、次回の委員会にて報告する。
上地委員	2つ目の物販ブース出店で選定された、認定品はなぜ記載の4品なのか。そのように選定されたのか。
事務局	選定された認定品に関しては、国立文楽劇場より選定された認定品となっている。また、公演内容が「妹背山 <small>いもせやまおんなていきん</small> 婦女庭訓」という、三輪が舞台となる劇場のため、主に三輪周辺の事業者が選定された。
福井委員長	次に、次第5の「年間スケジュールについて」について事務局より説明願う。
事務局	・令和5年度 年間スケジュールの説明
福井委員長	他にご意見、ご質問があればお聞きしたい。
事務局	市の農林課より農産物の申請について相談があった。令和4年度に「夏秋なす」の立毛品評会において「農林水産大臣賞」を受賞した農家が、申請を検討している。 事務局としては、農産品の認定品を増やしていきたいが、審査方法や基準等について、委員の皆さまの意見を頂戴したい。
福井委員長	審査するうえで、令和3年度のイチゴのように販売時の名称変更や、販売方法など、
上地委員	この農林水産大臣賞はどのような経緯で受賞されるのか、教えていただきたい。
平委員	部門ごとに分かれているが、こちらは「夏秋なす」の立毛品評会において、まず奈良県内の審査会があり、1位となった品を農林水産大臣賞へ推選し、その中で、受賞される流れとなっている。審査基準としては、栽培状況や生産状況、また、サイズ規定や傷の有無等が設けられている。 奈良県においても「奈良県プレミアムセレクト」という認証制度を実施しているが、農産品の場合、個人の農家ではなく団体として認証している。申請方法についても検討する必要があるかと思われる。
平委員	茄子は夏季がシーズンのため、今年の審査会が11月の予定であれば、茄子が収穫されないため、試食は難しいのでは。
事務局	申請に際し、検討事項が多いため、農林課を通じて相談し、必要に応じて農協や中部農林へも相談したい。
テリー委員	今年の5月にミツカンが立ち上げた「クラフトソーメン 束の会」に参画し

	た。また、6月から8月まで東急ハンズ新宿店にて期間限定のイベントも出店している。今後は東急ハンズ梅田店でのイベントも予定している。様々な企画を通じて、全国に「三輪そうめん」を発信していきたい。
福井委員長	他にご意見、ご質問がなければ、これにて本日の委員会を閉会とする。